



令和8年4月28日（火）川崎市立西丸子小学校

人の繋がりのおかさ

西丸子小学校 校長 吉村 あかね

世の中じゅうが、あっという間に新緑で覆いつくされました。学校の敷地内も緑の間を爽やかに風が吹き抜けていきます。まさに校歌の通り、「風かおる多摩の川原の濃緑を～」です。さらに、なんと今この原稿を書いている校長室の窓の外には大きな虹が架かっているではありませんか。こんなに大きくっきりとした虹は見たことがありません。職員室に残っていた何人かと校庭に出て空を眺めると、わくわくの建物から「おーい、せんせーい」というかわいらしい声が。わくわくにいる子たちも外に出て虹をみていました。思いがけず、虹が私達を繋いでくれました。

今日の朝は、子ども達と民生委員のみなさんが、「おはようございます」のあいさつで人の輪を繋いでくれました。通学路には交通指導員さんも立ってくださっています。正門の前は、意外と車が徐行してくれないので危険です。PTAの役員さんやコムスクの方々も応援に駆けつけてくださる日もあります。そんなみなさんの温かいお心遣いで子ども達の安全が守られています。

今年度は、教員の校内研修でもコムスクの皆さんと繋がります。次期学習指導要領で強調してねらいとされている「探究的な学び」の推進。予測不能な社会で大人として生きていく子ども達につける必要がある力として、川崎市でも取り組みを進めていくよう位置づけられています。主体的な学び手を育てるために私たちは学校教育で何を大切にしていくのか。1回目の研修では、探究的な学びについて、コムスク委員長からお話をいただいた後、コムスクの皆さんにも入っていただきグループ討議をしていきます。教員の校内研修は通常講師を呼んで授業公開するスタイルが一般的ですが、学校運営協議会の皆様とこれからの教育の在り方を考える場を校内研修に作ることはこれまでにない取り組みであるとして、川崎市教育委員会教育政策室の方も参加してくださることになりました。視察するスタイルではなく、共に協議に参加していただいたり、実践例を紹介していただいたりする予定です。とても楽しみです。

保護者の皆様とも学校活動を通して繋がれたらと考えます。5月は、1・3年生の交通安全教室でお手伝いを募集します。お手伝いにもれた方も是非参観していただけたらと思います。4年生は多摩川の保全活動をされている俳優の中本賢さんをお招きして多摩川の歴史や生息している生き物についてお話しいただきます。保護者の方もどうぞご参観ください。

その他にも、学習ボランティアや読み聞かせなど、大人の皆様に直接関わっていただく機会を大切にしていきたいと考えます。ボランティアのお願い等はその都度ご案内させていただきますので、お力をお貸しいただければ幸いです。新緑の成長とともにぐんぐん育つ子ども達を、共に支えていただければありがたいです。